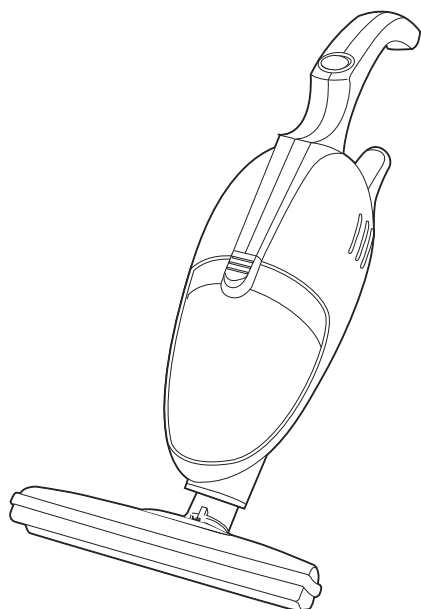




ハンディクリーナー

IC-HN40E

取扱説明書

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
使用上のお願い	5
各部の名称	6

取り扱いかた

準備	7
使いかた	8
収納のしかた	9
ごみの捨てかた	10
お手入れのしかた	11

こんなときには

故障かな?と思ったら	13
仕様	15
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 使用中ときどき電源が切れる
 - 触れると電気を感じる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- スプレーをかけたり、吸わせたりしない
(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)
- 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、可燃性のものを吸わせない
- 油煙や湯気を吸わせない
- じゅうたん洗浄剤など、泡状・液状のものを吸わせない
- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを吸わせない
火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない
火災・感電の原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁が低下し、火災・感電の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



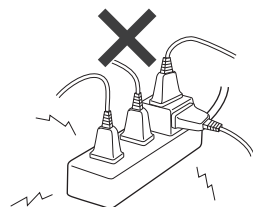
- 電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源プラグや電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードをたばねて使用しない
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
- 交流100V以外では使わない
火災の原因になります。

- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



安全上の注意 つづき



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。

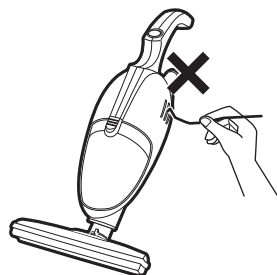


- 吸込口や排気口に指や金属などの異物を入れない

感電やけがの原因になります。

- 吸込口や排気口を、布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない

過熱して火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 業務用など家庭用以外の用途に使用しない

本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。

- 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない

火災や事故の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 使用後は、必ず電源プラグを抜く

火災・感電の原因になります。



- 運転中はダストカップを取り外さない

けがや本体の破損・故障の原因になります。

- 屋外では使用しない

故障してショートや火災の原因になります。



火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない
吹き出す風で暖房器具の炎が大きくなり火災などの原因になります。



- 移動するときは必ず本体ハンドルを持つ
延長パイプを持って本体をぶら下げたり、ノズルやフロアブラシを持って移動したりしないでください。落下してけがの原因になります。



- 乗ったり、踏みつけたりしない
- 幼児の手の届く範囲では使用しない
- 子供に遊ばせない
けがの原因になります。

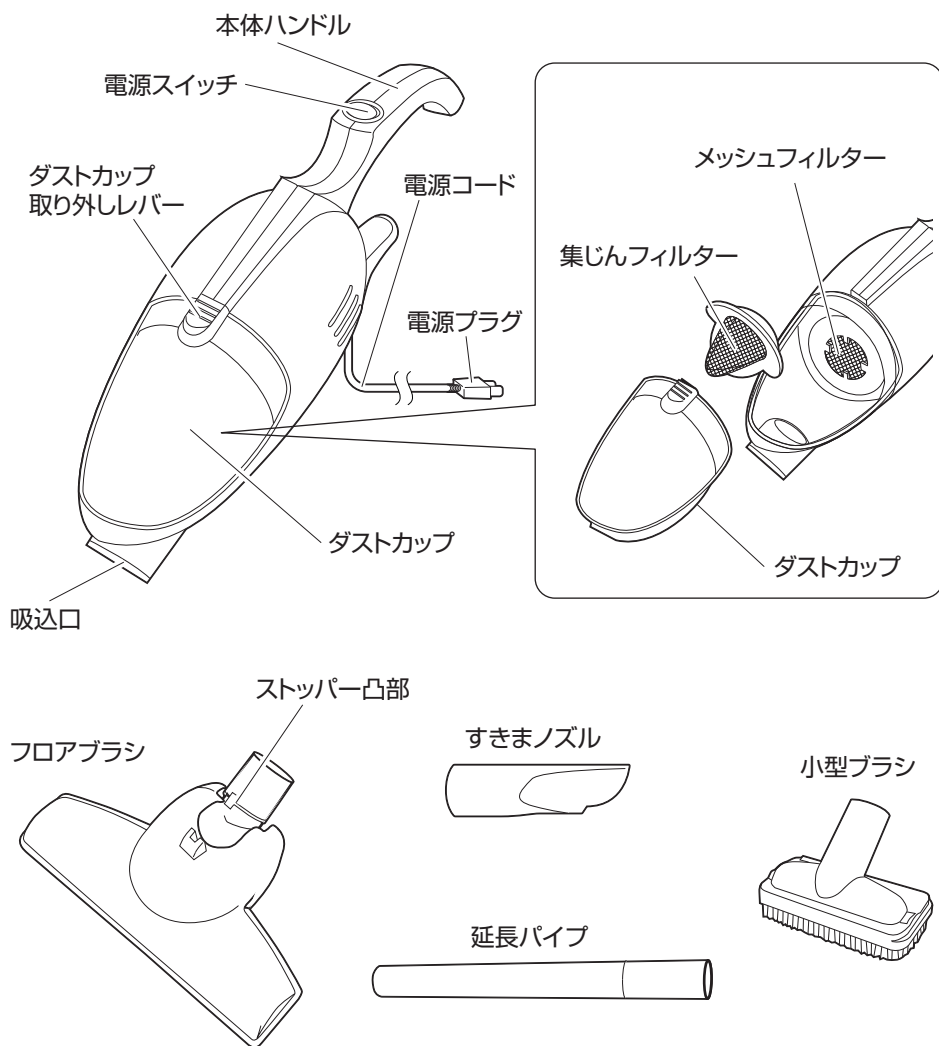
使用上のお願い

- この掃除機は室内用です。屋外では使わないでください。
- 清掃以外には使用しないでください。
- 次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
・液体・湿ったごみ ・粉末状のもの ・ガラス ・針など尖ったもの ・大量の砂
- 多量のごみ・大きなごみ・ビニール類は集中して吸わせないでください。吸引力の低下やパイプの詰まりの原因になります。
- フロアブラシ・すきまノズルを床・壁・家具などに強く押し付けたり、本体を柱・壁・家具などにぶつけたり、無理に引っ張ったりしないでください。傷が付いたり破損したりする原因になります。
- 吸い込んだごみは、ダストカップの「ゴミすて」ライン以上になる前に捨ててください。
- フィルターは専用のものを正しく取り付けてください。

廃棄について

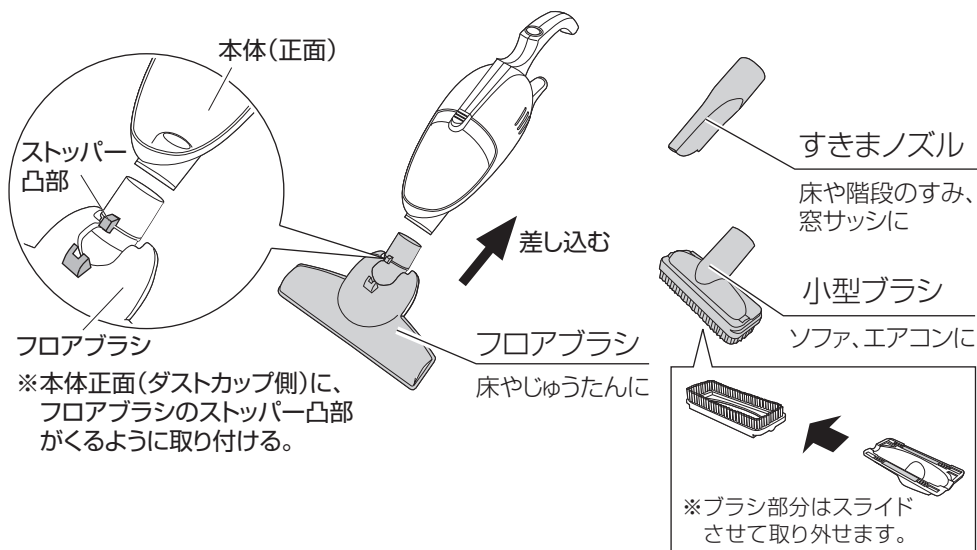
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称



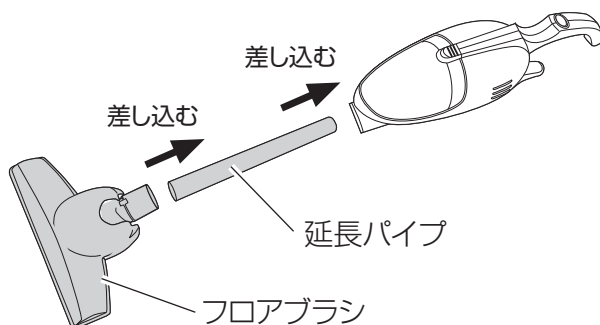
準備

■ ハンディクリーナーとして使用する場合



■ スティッククリーナーとして使用する場合

延長パイプを取り付けて、スティッククリーナーとして使用することができます。



⚠ 注意 ● 使用中に外れないよう、しっかりと差し込んでください。

使いかた

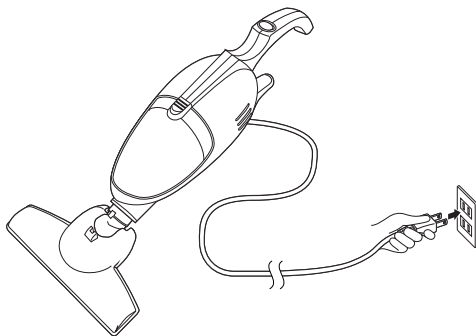
■ 運転のしかた

1 電源プラグをコンセントに接続する

- ・ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

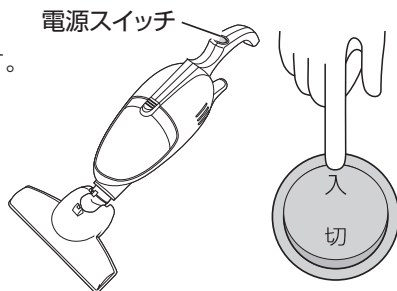
⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ず電源スイッチを「切」にしてください。
- 電源スイッチを「入」にしたままコンセントに差し込むと急にモーターが回り、反動で本体が倒れたり、思わぬ方向に動いて、けがをしたり、家具や床などを傷つける原因になります。



2 電源を入れる（運転開始）

- ・ 電源スイッチを押して電源を「入」にします。

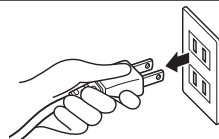


3 電源を切る（運転停止）

- ・ 電源スイッチを押して電源を「切」にします。

4 電源プラグを抜く

- ・ 使用後は電源プラグをコンセントから抜きます。



⚠ 注意

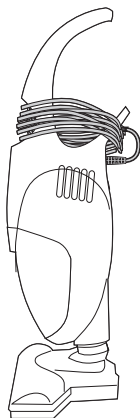
- 電源プラグを抜く前に、必ず電源スイッチを「切」にしてください。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 使用後は、電源プラグを差し込んだまま放置せず、必ずコンセントから抜いてください。

収納のしかた

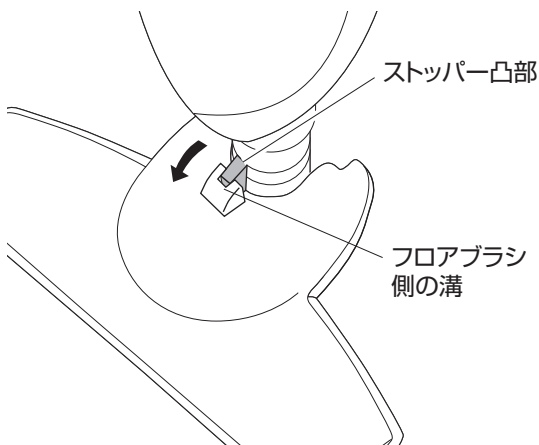
⚠ 注意

- 使用後は、必ず電源コードを巻きつけてください。小さいお子様などがコードで遊ぶとけがや感電の原因になります。また、電源プラグを誤って踏むとけがの原因になります。

- 1** 電源コードを本体ハンドルの下部の凹みに巻きつける



- 2** 立てて収納する場合は、ストッパー凸部をフロアブラシ側の溝にはめ込む



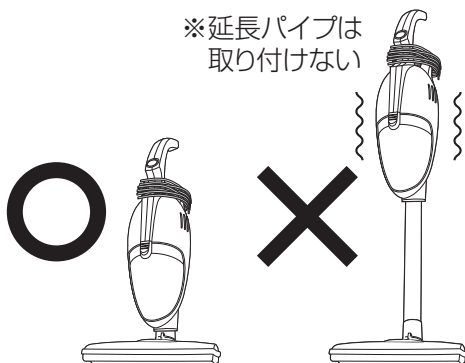
お願い

- 立てて収納する際は、本体吸込口から延長パイプを取り外してください。

⚠ 注意

- 延長パイプを吸込口に取り付けたまま収納すると、本体が倒れてけがをしたり、床などを傷つける原因になります。

※延長パイプは
取り付けない



ごみの捨てかた

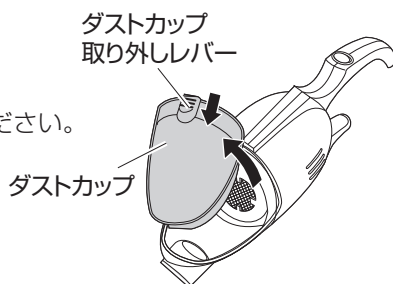
お願い

- ごみはこまめに捨ててください。
ダストカップの「ゴミすて」ラインをこえて使用すると、吸引力が低下したり、音が大きくなったりします。



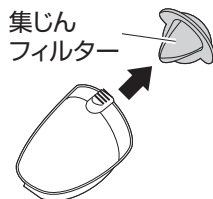
1 ダストカップを取り外す

- ・ダストカップ取り外しレバーを押しながら、ダストカップを本体から取り外します。
- ※レバーを押さずに無理に取り外さないでください。



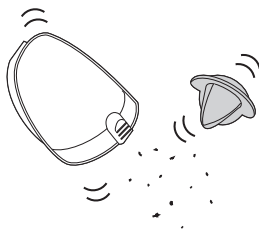
2 集じんフィルターを外す

- ・ダストカップに取り付けられている集じんフィルターを外します。



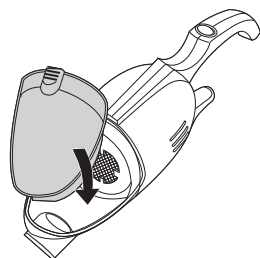
3 ごみを捨てる

- ・ダストカップの側面をかるくたたいて、中のごみを落とします。
- ・集じんフィルターをかるくふって、付着したごみを落とします。



4 ダストカップを本体に取り付ける

- ・逆の手順で、ダストカップに集じんフィルターを戻し、本体にしっかり取り付けてください。



お手入れのしかた

⚠ 警告

- お手入れの際は、必ず電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本体に水をかけないでください。感電・故障の原因になります。

⚠ 注意

- ダストカップとフィルター類は1週間に1回程度掃除をしてください。特に集じんフィルターはこまめに表と裏に付着したごみや汚れをきれいに落としてください。
- 集じんフィルターやノズルが目詰まりした状態で使用を続けると、モーターが発熱し、保護装置が働いて電源が一時的に入らなくなります。(P14参照)
- 洗剤を使用する場合は、中性洗剤をうすめて使用してください。
- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用すると、変色・変質・破損し故障の原因になります。

■ 本体、付属品

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
中性洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

■ ダストカップ、フィルター類

汚れた場合は、水洗いしてよく乾燥させてください。(P12参照)



ダストカップ
流水で水洗い



集じんフィルター



メッシュフィルター

水につけて
ゆすぐ・洗う

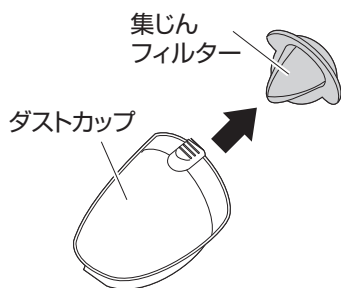
⚠ 注意

- 水洗いをした場合は、風通しのよい日陰などで、十分に乾燥させてから装着してください。
- お手入れした後は、必ずフィルター類を本体に装着してください。装着せずに使用すると故障の原因になります。

お手入れのしかた つづき

■ 集じんフィルター

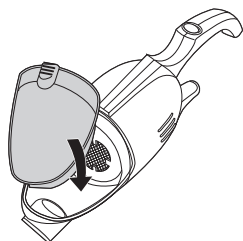
- ①ごみの捨てかた (P10) を参照して、ダストカップを本体から取り外します。
- ②ダストカップから集じんフィルターを取り外します。



- ③かるく集じんフィルターをたたいてごみを落とします。汚れが落ちにくい場合は歯ブラシなどを使うと取れやすくなります。汚れが落ちない場合は水で洗ってください。水を入れた容器に集じんフィルターを浸け、かるく揉み洗うするか、ゆすいで汚れを落とします。

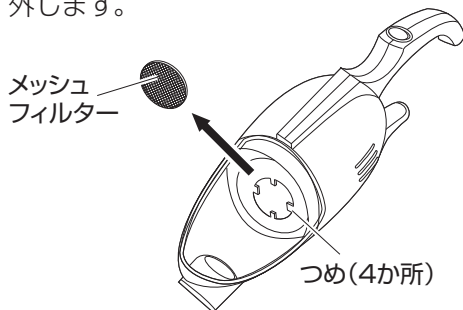
※30分～1時間程度浸け置きすると洗浄しやすくなります。

- ④よく乾燥させてから、ダストカップに集じんフィルターを取り付け、再度本体に取り付けます。



■ メッシュフィルター

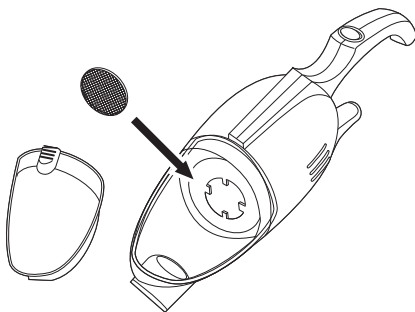
- ①ごみの捨てかた (P10) を参照して、ダストカップを本体から取り外します。
- ②本体からメッシュフィルターを取り外します。



- ③かるくたたいてごみを落とします。汚れが落ちにくい場合は水で洗ってください。水を入れた容器にメッシュフィルターを浸け、ゆすいで汚れを落とします。

※30分～1時間程度浸け置きすると洗浄しやすくなります。

- ④よく乾燥させてから、本体に取り付けます。



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
運転しない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込む
吸い込み力が弱い	● フロアブラシ、延長パイプ、ノズルが詰まっている ● ダストカップの「ゴミすて」ライン以上にゴミがある ● フィルター類にゴミやほこりがたまっている ● ダストカップが本体にきちんと取り付けられていない	● 中を点検し、詰まっているものを取り除く ● ダストカップのゴミを捨てる（P10参照） ● フィルター類のお手入れをする（P11、12参照） ● ダストカップを一度本体から外して取り付けなおす
ダストカップを取り付けられない	● 集じんフィルターが正しくセットされていない	● 集じんフィルターを正しくセットする
運転音が大きくなった	● ダストカップがいっぱいになっている ● 吸込口やノズルに大きなゴミが詰まっている ● フィルター類にゴミやほこりがたまり、目詰まりしている	● ダストカップのゴミを捨てる（P10参照） ● 中を点検し、詰まっているゴミを取り除く ● フィルター類のお手入れをする（P11、12参照）

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

保護装置について

ダストカップがごみでいっぱいな状態や、フィルター類やノズル、フロアブラシ、延長パイプが目詰まりした状態で使用し続けるとモーターの過熱防止のため保護装置が働き、電源を入れても一時的に電源が入らなくなります。

<処置のしかた>

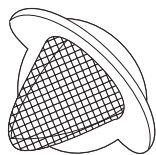
1. 本体の電源スイッチを「切」にしたあと、電源プラグをコンセントから抜く。
2. ダストカップのごみを捨て、集じんフィルター、メッシュフィルターをお手入れする。(P10～P12 参照)
3. 吸込口やノズル、フロアブラシ、延長パイプなどに詰まりがないことを確認する。
4. 涼しい場所におく。

約 1 時間後、保護装置が解除され再び使用できます。

消耗部品について

集じんフィルター、メッシュフィルターは消耗品です。お手入れしても汚れがとれなくなった場合は交換してください。

消耗部品のお求めは、お買い上げの販売店、または当社アイリスコールまでご連絡ください。



集じんフィルター



メッシュフィルター

仕様

セット内容	本体、フロアブラシ（1個）、すきまノズル（1個）、延長パイプ（1本）、小型ブラシ（1個）、集じんフィルター（本体セット済み：1個） メッシュフィルター（本体セット済み：1枚）
電源	AC100V、50/60Hz
定格消費電力	400W
吸込仕事率	70W
電源コード長さ	約4.5m
寸法（電源コード含まず）	幅210×奥行145×高さ405mm
質量	約1.3kg(本体)
集じん容積	0.05L

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

ハンディクリーナー IC-HN40E

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間	お買い上げ日より：1年間
お客様	お名前	※ 販売店	住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 () -		電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にならない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

0800-888-2600

Web からの問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください